

私たちができること、すべきこと

射水市立小杉中学校 3年 渡邊 結衣

近年、地球温暖化が進行しています。そのため、気温が上昇しています。今年の夏はものすごく暑いですが。しかし、地球温暖化の影響は気温上昇だけではなく、嵐や大雨などの異常気象や、南極の氷がとけてそこに生息している生き物がくらせなくなるなど、さまざまな悪影響があります。このような悪影響はこのまま地球温暖化が進行するにつれて、どんどんひどくなります。地球や私たちの未来のために、私たちにできること、私たちがすべきことは何でしょう。

私は今年度の前期、ボランティア委員長を務めることになりました。掲げた公約の中には、コンタクトケース回収とSDGsについてのポスターの製作と掲示があります。コンタクトケース回収はコンタクトを使用している人に、空になったケースを持ってきてもらい、集まったケースをお店に持っていき、リサイクルしてもらう活動です。コンタクトケースを捨てるのではなく、リサイクルに出すことで、二酸化炭素の削減に貢献できます。SDGsについてのポスターの製作と掲示は全校の人にSDGsのそれぞれの番号の目標について、自分たちにできることを知ってもらう活動です。SDGs17の目標のうち、13番は地球温暖化に大きく関わる目標です。他の番号の目標も地球や私たちの未来にとって大切なものです。まずは、今の現状や解決策を知ることが大切だと思います。そして、知った後がとても重要だと思います。私は小学四年生のときに、電気の使用も地球温暖化の原因になっ

ていることを知ってから、使用していない部屋の電気はこまめに消すことや、エアコンの温度に気をつけています。他にも自動車ではなく徒歩や自転車で移動する、お風呂は冷めないうちに入る、買い物にはエコバッグを持っていくなど私たちにできることはたくさんあります。それを一人一人がやるか、やらないかで地球や私たちの未来は変わると思います。やれば未来は良い方向に、やらなければ未来は悪い方向に進みます。

誰か一人が解決策に取り組めばいいわけではありません。今の現状に危機感を持って、みんなで取り組まないと意味がありません。地球や私たちの未来は、私たちにしか守れません。みんなで未来を守れるように、私もそのみんなの一員として、今までよりもっと真剣に自分にできることに取り組もうと思います。